

てきしん ゆういん  
ゴーヤーカーテン成功のカギ!「摘心と誘引」



【 ゴーヤー日記 第3回 】

皆さんこんにちは!草津市立クリーンセンターでのゴーヤーカーテンづくりの様子を、ゴーヤー植栽日記としてホームページや Facebook でお届けします。



今回はゴーヤーカーテンを成功させるポイントとなる、「摘心(てきしん)」と「誘引(ゆういん)」についてお届けします!



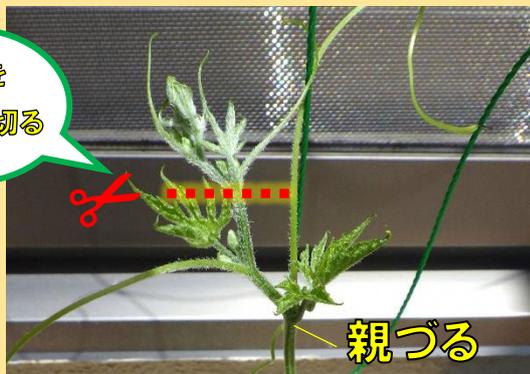
きれいなゴーヤーカーテンを作るのに、摘心と誘引は大切な作業となります。子づる孫づるが元気に成長すると、葉が覆い茂り、直射日光を遮ることもつながります!

また、ゴーヤーの実はずるに多く実るので、収穫量を増やしたい場合にも必要な作業となります。

### 摘心のポイント

### 誘引のポイント

先端を  
2~3cm切る



#### 摘心のタイミングと方法

グリーンカーテンの親づる(一番太い中心の茎)が1mぐらい(本葉が7~8枚)に達するまでに、親づるの先を2~3cm切ることを繰り返します。そうすることで、子づる、孫づるが元気に成長し、葉の面積が広がります。

つるを  
ネットに絡んで  
からめる



#### 誘引の方法

成長初期(苗を植えてから約4週間後)子づるを左右に均等に広げて、ネットにつるがうまくからむように結んで、誘引します。ある程度誘引すれば、子づるは自ら上に向かって伸び、ネットに巻き付いていきます。つるは細くて柔らかいので丁寧にかからめましょう。

草津市立クリーンセンターへお越しの際は、ゴーヤーカーテンの取組をご覧ください♪

『ゴーヤー育成ガイド』

<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/kurashi/gomirecycle/ecostyleplaza/ondankataisaku/goyacurtain.files/5180b894002.pdf>